



世界に希望を生み出そう

Create hope in the world

第1361回例会 令和5年11月27日 No. 1210

会長：柊津 吉通・幹事：滝澤 晃

《点 鐘》 柊津会長

《斉 唱》
ロータリーソング「奉仕の理想」 } CDのみ

《友愛の握手》 割愛

《ゲスト・ビジター紹介》 滝沢(桂)SAA
ナウマンゾウ博物館 近藤 洋一館長
オープン例会参加 松澤 義晃様
米山奨学生…タオさん
特別奨学生…ハウアネさん

《出席報告》 高橋(誠)親睦活動担当

会 員 総 数	47名	出 席 ベ ース	37名
本日の出席者	24名	欠 席 者	13名
出 席 率	64.86%	前々回訂正出席率	86.84%

《ニコニコボックス報告》 小林親睦活動担当

会員誕生祝…宮下 広男君、滝沢 桂子君
夫人誕生祝…齋藤 幸代君(ご主人)
矢澤 敏雄君、宮下 正幸君

市川 晴樹君、内藤 由幸君、塚田 浩二君
金井 敬司君、矢澤 敏雄君、宮下 正幸君
北村 通將君、高橋 誠一君、加藤 誠君
滝沢 桂子君、宮下 広男君、小宮 慶洋君
滝澤 晃君、小林 八郎君、土井 悦代君
高池 忠克君、松橋 輝久君、齋藤 幸代君
佐藤 信行君

…近藤洋一館長様、ナウマン象の話楽しみにしています。

《奨学金授与》 柊津会長

米山奨学生…タオさん
特別奨学生…ハウアネさん

《会長挨拶》 柊津会長

みなさんこんにちは。

前々回の続きで鳥取県倉吉市の
倉吉白壁土蔵群を見て来ました。

案内人が熱く語ってくれた牧田
淀屋についてお話しします。



倉吉の商家建物の中で現存する最古の町家建物
です。牧田家は、江戸時代の中頃より「倉吉」で商業
活動を行い、町役人を務めた商家です。屋号を「淀
屋」と称し、大坂で木綿等を商う「淀屋清兵衛」家と
密接なつながりを持つとされています。

当時日本一の大阪の豪商「淀屋」は、現代の国家
予算に匹敵する100兆円もの資産を有したという。
「天下の台所」の礎となった米市場を設立・運営
し、大阪のメインストリート御堂筋に名を残す橋
(現在の「淀屋橋」)を自前で架けた。一時は江戸幕
府から取り潰しの処分を受けながらも再興を果た
し、幕末には倒幕資金として朝廷側に財産を献金
して自ら「のれんをおろした」とされる伝説の商家。

「ほとんど知られていない倉吉と大阪の淀屋のつ
ながりを知ってほしい」案内人は語っていました。

淀屋の歴史は前期と後期に分かれる。

幕府に財産を没収される処分「^{けっしょ}闕所」とされた。
幕府が闕所とした真の理由を「米が一商人の手に
握られてしまっている」ということは由々しい脅
威。支配体制を維持していく上にも、西国各藩が外
様大名であるとはいえ、救済しておく必要があっ
た」と思われている。

約50年後に大阪でのれんを再興した後期淀屋の
初代が、前期淀屋で番頭を務めた倉吉出身の牧田

仁右衛門だった。

「元禄九年、淀屋四代目の片腕であったと思われる牧田淀屋の始祖・仁右衛門とおぼしき老人がひそかに倉吉に入った。それは淀屋の取り潰しを不可避のものと見極めたうえで、兼ねてから計画されてあった潜伏地への移動だったようである」

その9年後の宝永2(1705)年、幕府は淀屋5代目に対して「町人の分限を超える驕奢」を理由に關所を言い渡し、財産を没収するとともに大坂からの所払いとした。

このときの淀屋の資産は、金12万両、銀12万貫、北浜に土地約2万坪、千石船150隻などとされた。大名への貸金は1億貫に上り、これだけで現在の貨幣価値に換算すると100兆円を超えていたと言う。

伝説の材木商・紀伊国屋文左衛門の資産は500億円程度だったとされ、淀屋の資産がいかに桁外れであったかがうかがえます。

今日の長野県の日本一は、干し柿生産量です。

長野県下伊那郡高森町で生産されている「^{いちだ}市田柿」が最も人気が高いです。きめ細かい白い粉がついており、食べやすい小さいサイズなのが特徴で、実は弾力があり、上品な甘さで、12月が旬です。

第2位は福島県で生産されている「あんぱ柿」です。水分が残っており、実は柔らかく、とろっとしたような食感が特徴の干し柿です。

本日例会終了後別室にて諮問委員会を開催致します。

歴代会長さんをご出席をお願いします。

《幹事報告》 滝澤(晃)幹事

1. 国際ロータリー第2600地区ガバナー事務所より、地区大会の御礼状が届いております。



2. シャンテイ国際ボランティア会より、絵本を届ける運動に参加いただいた御礼状が届いております。

3. 本日、例会終了後、1階「葵の間」にて、諮問委員会を開催いたしますので、諮問委員の皆さんは、そのままご移動をお願いいたします。

4. 12月18日はクリスマス家族夜間例会を開催いたします。ご案内は、FAXにて送付済みですが、出欠のお返事を12月1日までに事務局までお願いいたします。

《委員会報告》

●宮下クラブ奉仕委員長

幹事からのご案内がありましたが、12月18日は、クリスマス家族夜間例会です。久々に派手にやりたいと思います。大勢の参加をお待ちしておりますが、急に寒くなってきて、インフルエンザがだいぶ流行ってきているようです。家庭内で慎重にご判断いただいて、体調に気を付けて、万全な状態でたくさんのご参加をお待ちしております。

また、クラブ奉仕委員の皆さんは、次週例会終了後、クリスマス例会の打ち合わせを行いますので、お集まりください。よろしくお願いいたします。

《本日のプログラム》

ゲスト卓話

ナウマンゾウ博物館

近藤 洋一館長



《御 礼》 柵津会長



《点 鐘》 柵津会長



《12月4日のメニュー》

- ・グリーンハーブと海藻ビーンズのサラダ
- ・オニオングラタンスープ
- ・牛肉とえのきのルロー 和風ソース
- ・ライス ・オレンジシャーベット

